

調査票の記入方法に関する説明

送付物のリスト

以下の内容が入っておりますので、御確認ください。

- | | |
|-----------------------------|-------------|
| a . 依頼文 (8 0 2 0 推進財団理事長) | 1 枚 |
| b . 依頼文 (厚生労働省歯科保健課長) | 1 枚 |
| c . 調査票の記入方法に関する説明 | 1 枚 (本資料) |
| d . 調査票一式 | 1 部 |
| e . 回答時のチェック用シート | 1 枚 |
| f . 記入例 (d と e の記入例) | 1 部 |
| g . 参照用シート | 1 部 |

調査票の記入方法

今回の調査は、「健康日本21・歯の健康」の目標値の指標等について、日本各地の現状値を把握し、その結果を広く公開する予定です。各地のデータの相互比較を可能にすることや、平成17年度に予定されている健康日本21の目標値見直し作業に活用することを目的としている関係で、個々の指標について詳細な情報を把握しておく必要があります。そのため、調査する内容がかなり多くなり、御負担をおかけしますが、下記の記載をよくお読みいただき、御協力をお願いいたします。

記入方法全般の流れ

調査票記載の大まかな流れは、右図に示すとおりです。

・現状値がない場合

本調査において求めているデータ(現状値)がない場合は、「回答時チェック用シート(e.以下、チェック用シート)」のみをお送りください(郵送またはFax)。

・現状値がある場合:

現状値の全てが「参照用シート」(g)に記載されている場合は調査票に記入していただく必要はありません。

もし「参照用シート」に修正がある場合はそれを「参照用シート」に御記入ください。「参照用シート」に記載されていない現状値がある場合、「調査票」(d)に御記入ください。

いずれの場合も、「チェック用シート」の記入もお願いします。

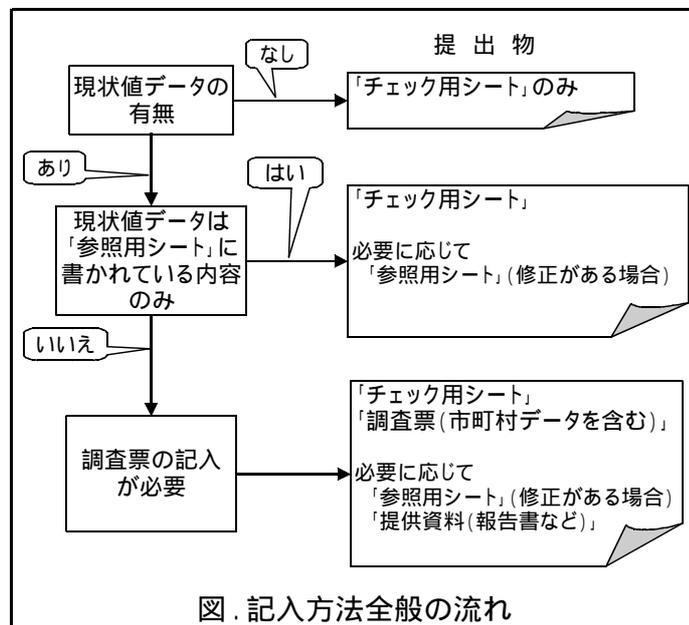


図. 記入方法全般の流れ

調査票(記入シート)への記入方法

対象とする調査

調査票に記入していただくのは、平成8年(1996年)以降のデータです。それ以前のもは記入していただくことなく結構です。

調査票は全部で17種類あり、以下の2つに大別できます。

(1) 調査名・調査方法記入シート(1種類)

個々の指標に関するデータが得られた調査の方法などを調査単位で記載します。たとえば、調査が2つある場合、記入していただく調査票は2枚となります。

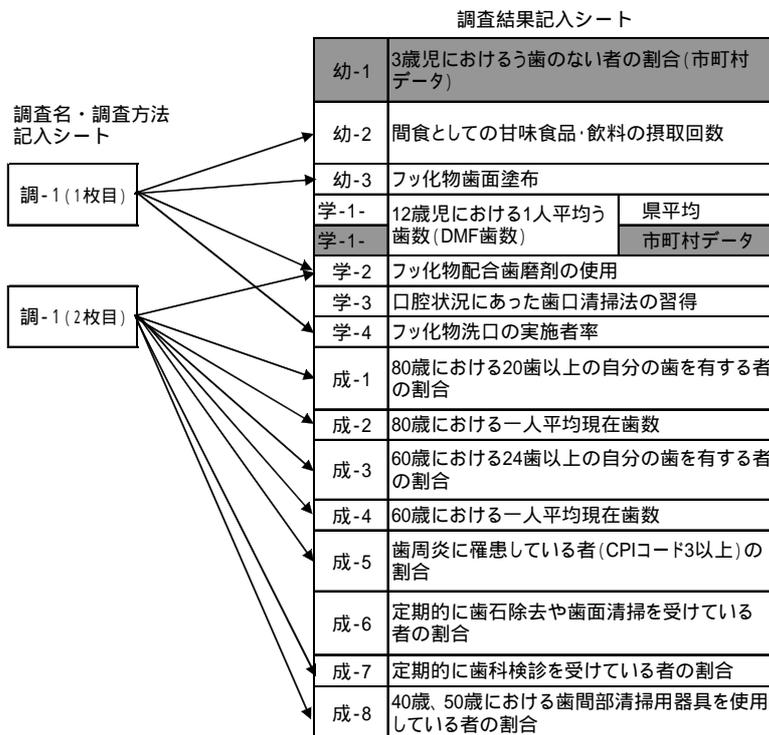
(2) 調査結果記入シート(16種類)

個々の指標ごとに別々の調査票に記入します。データが得られていない指標がある場合、その指標に関する調査票は記入していただくことなく結構です。また、各指標について、2つの調査からデータが得られている指標がある場合、その指標に関する調査票は2枚記入していただくことになります。

(1)と(2)の関係について

右図に例を示します。

「調-1(1枚目)」の調査では4つの指標が得られています(「幼-2,3」「学-2,4」)。一方、「調-1(2枚目)」では8つの指標が得られています(「学-2」「成-1,2,3,4,5,7,8」)。「学-1-1,3」と「成-6」の3つの指標については、データがないので、調査票に記入していただく必要はありません。また、「学-2」は2つの調査(「調-1」の1枚目と2枚目)のデータがあるので、この調査票は2枚記入していただくことになります。



[注] 上記調査票のうち、「幼-1」と「学-1-」は原則として磁気媒体で提出していただくので、ここでは該当しません。

図. 「調査名・調査方法記入シート」と「調査結果記入シート」の関係(例)

- ・ 年齢階級の記載方法：

基本的には5歳区分（たとえば、35-40歳、65-69歳）で記入してください。
 このような年齢区分のデータが報告書などに記載されていない場合は、別の区分でも構いませんが、5歳区分と10歳区分の両方が記載されている場合は、5歳区分で御記入ください。
 詳細については、個々の調査票にも注意書きがありますので、これを御参照ください。
- ・ 性別のデータしかない場合

調査票に記入していただく数値は、原則的に男女合計の値です。しかし、場合によっては男女別の結果のみが報告されているケースも考えられます。その場合、以下のように対応してください。

 - 男女の人数に大きな偏りがない場合は、男女の単純平均値を記入してください。
 その際、備考欄に男女の人数と数値（現状値）を記入してください。
 - 男女のどちらかのみの場合は、備考欄に御記入ください（たとえば「男のみ」）。
- ・ 市町村のデータ提供について【3歳児と12歳児のう蝕：都道府県の方のみ】

市町村ごとのデータを都道府県で把握している場合、2001（平成13）年度以降（当財団の「地域歯科保健データバンク」にデータが無い場合はそれ以前のものも）そのデータの提供をお願いします。提供手段は、できれば磁気媒体（フロッピーディスク、CD、メール）でお願いしますが、紙媒体しか残っていない場合は、紙でも結構です。
 なお、平成13(2001)年度以降のデータの提供をお願いいたします。
- ・ 報告書などの資料提供について

調査票に御記入いただいた各種データについて、基となる報告書や資料の余分がありましたら、調査票に添付してお送りください。
 また、「チェックリスト」の記入欄に提供していただける資料の一覧を御記入ください。

本調査に関する問い合わせ先

本調査に関して、調査票への記入などについて質問・意見・要望などございましたら、下記宛に御連絡ください。とくに今回の調査は記入がやや複雑になっておりますので、気軽に御連絡ください。

安藤雄一（国立保健医療科学院・口腔保健部）

（Tel） 03-5285-1274 または
 03-5285-1111 内線 2223

（携帯） 090-7840-9262

（Fax） 03-5285-1172

（E-mail） andoy@nih.go.jp

（住所） 〒162-8640 東京都新宿区戸山 1-23-1

調査票の送付期限と送付先

2月27日（金曜日）までに、下記宛にお願いいたします。

青山 旬（国立保健医療科学院・口腔保健部、疫学部併任） （住所） 〒 351-0197 埼玉県和光市南 2-3-6 （Tel） 048-458-6175 （Fax） <u>048-469-2677</u>

調査票が足りなくなった場合

調査票や参照用シートは、当財団の「地域歯科保健データバンク」からファイルをダウンロードすることができます。

下記 URL を開き、

http://www.8020zaidan.or.jp/databank/index_chiiki.html

「カテゴリ検索」のメニューから下記を選んでください。

「健康日本 21・歯の健康に関する指標等に関する現状値調査」

画面に従い操作していくと、調査票（PDF ファイル）をダウンロードすることができます。

このほか、参照用シートなど本調査に関連するファイルもダウンロードできます。

付記

このほか、何かございましたら、8020推進財団事務局宛に御連絡ください。

ハチマルニイマル 8020推進財団・事務局 （Tel） 03-3512-8020 （Fax） 03-3511-7088 （E-mail） 8020@8020zaidan.or.jp （住所） 102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-20 新歯科医師会館内
